

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	令和6年11月19日
問い合わせ先	大田市産業振興部農林水産課（重田） Tel 0854-83-8083

有機米の報告試食会について

1、行 事 名	令和6年産有機米報告試食会
2、目 的	実証結果の報告と有機米PR
3、開催（実施）期間	令和6年11月28日（木）
4、開催（実施）時間	11:00～11:40
5、開催（実施）場所	大田市役所2・1会議室
6、主 催	三菱マヒンドラ農機株式会社 大田市
7、後 援	なし
8、参加・入場者数	三菱マヒンドラ農機株式会社 CEO 取締役社長 齋藤徹 大田市長 楫野弘和 ほか7名
9、行事の内容	（全体の概要、特徴的なものなど） 大田市と三菱マヒンドラ農機は本年5月に有機米の産地づくりに関する連携協定を締結し、大田市三瓶地区で有機米の栽培に協力して取り組んでいます。連携協定初年度の本年は、紙マルチ田植機を使った栽培方法により、 三瓶地区の5経営体(2.53ha)で約8tの有機米を収穫することができました。また、食味は4経営体で80を超える高スコア*となり、取り組み前よりも数値が向上しました。栽培に取り組んだ生産者からは「毎年10人弱で1週間くらいは草取りをするが、今年はそれがなくてとてもよかった」「除草作業がなくて済むので、作付けも増やせそうだ」など、多くの好意的な意見が寄せられています。*70以上が良食味 この度、本取り組みの成果を受けて、今年度の実施報告及び試食会を大田市役所にて開催することといたしました。
10、特記事項	
11、その他	

2024 年 11 月 19 日

島根県大田市で有機米を収穫、初収穫したお米の報告試食会を開催

－ 生産者も紙マルチを使った栽培の有効性を評価、次年度増産に意気込み －

島根県大田市(市長:楢野弘和、以下 大田市)と三菱マヒンドラ農機株式会社(本社:島根県松江市、CEO 取締役社長:齋藤徹、以下 三菱マヒンドラ農機)は、本年、有機米の産地づくりに関する連携協定を締結し、同地域にて紙マルチ田植機を使った有機米の栽培を行ってきました。この度、本取り組みで有機米が初収穫されたことを受け、市長及び三菱マヒンドラ農機社長が出席する報告試食会を実施します。

大田市と三菱マヒンドラ農機は本年 5 月に有機米の産地づくりに関する連携協定を締結し、大田市三瓶地区で有機米の栽培に協力して取り組んでいます。連携協定初年度の本年は、紙マルチ田植機を使った栽培方法により、三瓶地区の 5 経営体(2.53ha)で約 8t の有機米を収穫することができました。また、食味は 4 経営体で 80 を超える高スコア*となり、取り組み前よりも数値が向上しました。栽培に取り組んだ生産者からは「毎年 10 人弱で 1 週間くらいは草取りをするが、今年はそれがなくてとてもよかった」「除草作業がなくて済むので、作付けも増やせそうだ」など、多くの好意的な意見が寄せられています。*70 以上が良食味

この度、本取り組みの成果を受けて、今年度の実施報告及び試食会を大田市役所にて開催することといたしました。本会をぜひ貴媒体にご取材賜りたく、ご案内申し上げます。

記

- ・日 程 : 2024 年 11 月 28 日(木) 11:00~12:00
- ・場 所 : 大田市役所 2-1 会議室
- ・出席者 : 大田市長 楢野弘和、三菱マヒンドラ農機株式会社 CEO 取締役社長 齋藤徹
- ・ご取材 : 11/27(水)までに下記のいずれかにご連絡をお願いします。
- ・参考リリース : 2024.5.1 島根県大田市と三菱マヒンドラ農機が有機米の産地づくりに関する連携協定を締結
https://prtimes.jp/main/action.php?run=html&page=releasedetail&company_id=116205&release_id=5&owner=1

【お問い合わせ先】

島根県大田市役所 産業振興部 農林水産課

電話番号 : 0854-83-8083 / E-mail : o-ninaite@city.oda.lg.jp

三菱マヒンドラ農機株式会社 経営企画部 上代

電話番号 : 080-9022-1255、0852-52-3287 / E-mail : tetsuya.jodai@mam.co.jp

以上